

壁から煙が？あっ！火事だっ！！



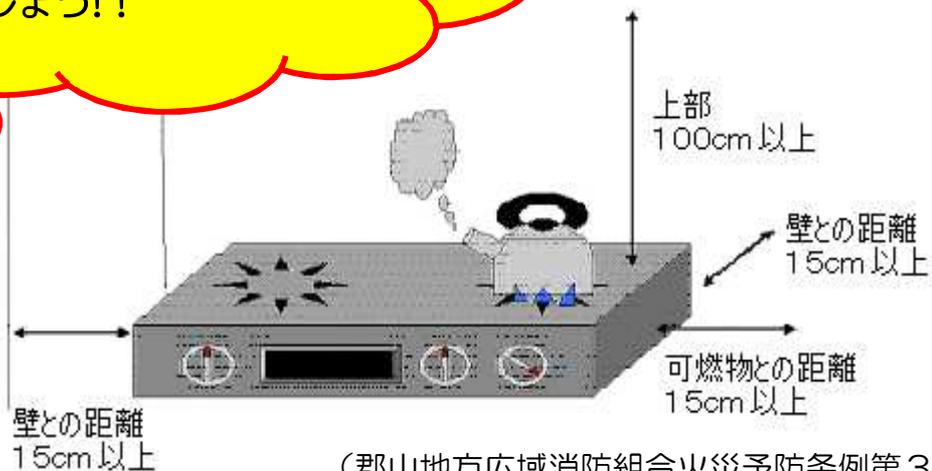
台所でコンロを使い煮炊きをしていたところ、輻射で蓄熱したステンレスからの伝導過熱による内部木材の**低温発火**で、タイル張りのコンロ側面壁の内側から出火した事例

どうして火種がないのに出火するの？

木材は徐々に加熱していくと260℃から416℃で自然に発火し、100℃から150℃の熱で長時間加熱されると化学分解により炭化し、直接炎が触れなくても木材が燃焼します。これを「低温発火」と言います。

いつも熱で加熱されている場所が、石膏ボードなどの熱の伝わりにくい建築材料で覆われているかや離隔距離がとれているかももう一度点検しましょう。

コンロと燃えやすいものとの間には十分な距離をとりましょう！！



(郡山地方広域消防組合火災予防条例第3条関係)

地域住民の安全・安心のために『火災ゼロ』を目指しましょう！

郡山地方広域消防組合